

VS側溝 施工注意点

施工を安全に行うための注意内容

インバート打設は、埋め戻しを行う前に

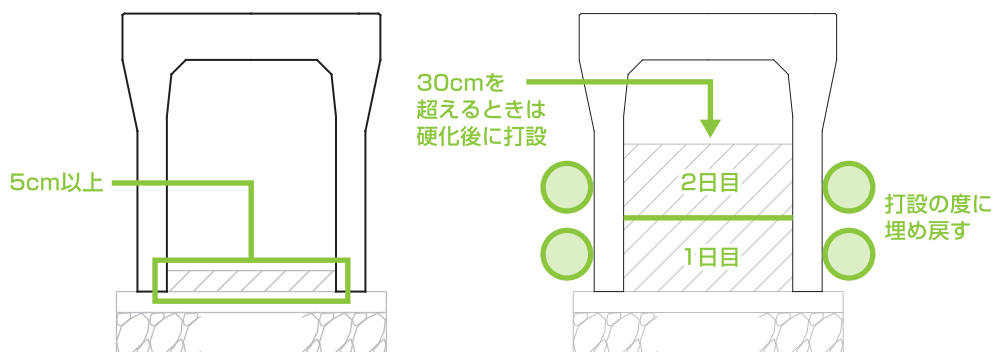
VS側溝据付後には、必ず厚さ5cm以上のインバートを打設してください。

また、**打設は、必ず埋め戻す前**に行ってください。

インバートを打設せずに埋め戻し・転圧をかけると、VS側溝の天端にひび割れが入ることがあります。

一度に打設できる厚さは、30cmまでです。

インバートの厚さが30cmを超える場合は、**打設したコンクリートが硬化したことを確認**し、打設した高さまで**周囲の埋め戻しを行ってから、目標の高さまで30cmずつ**インバートを打設してください。



埋め戻しは、層を分けて確実に

インバートを打設し、目地モルタルを充填してから、VS側溝の周囲を埋め戻します。

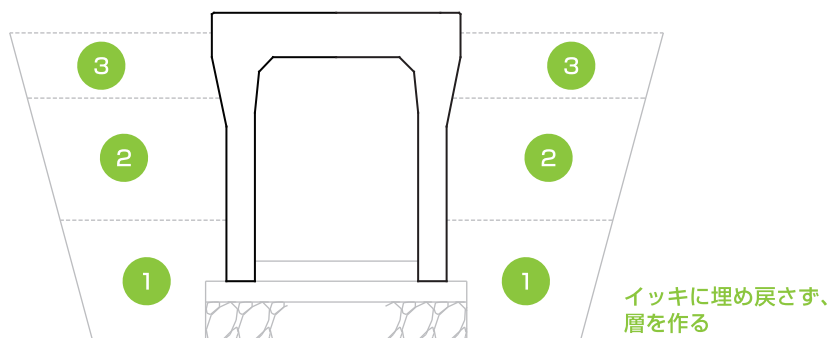
埋め戻しには良質な材料を使用し、**20~30cmを1層**とし、各層毎にランマやタンバ等で十分締固めをしてください。

埋め戻し材を高いところから落として投入したり、転圧機械をVS側溝に直接押し付けたりすることは、据付位置のズレや破損の原因になります。

また、**埋め戻しは必ず両側を同時に**行ってください。

片側だけを埋め戻して転圧すると、据付位置がズレる原因になります。

(カセットウォールを除く)



01

ボックス
カルバート

02

コンクリート
床版

03

擁壁

04

道路用製品
VS側溝

05

道路用製品
側溝

06

道路用製品
境界ブロック

07

柵

08

ポラコン製品

09

名古屋市製品

10

その他製品

11

会社概要